

■ 教育ツールの新提案！教育関係者向け公開講座 ■

「学級の学びに活かすボードゲーム」を開講

【日時】8月3日(木)13:00~15:15 【場所】関西大学梅田キャンパス KANDAI Me RISE 4階

関西大学ではこのたび、教育関係者向け公開講座『エデュカレ^(*)』の企画として、「学級の学びに活かすボードゲーム～楽しく育む学習や発達～」を、8月3日(木)13:00から、関西大学梅田キャンパスにて開講します。本講座では、ボードゲームを中心とした教育事業を手掛ける「すたらぼ」代表の上坊信貴氏を講師として招き、教育現場におけるボードゲームの活用方法についてお話しいただきます。

本件の ポイント

- ・「すたらぼ」代表の上坊信貴氏が教育現場におけるボードゲームの活用方法を論理的に解説
- ・教科書だけでなく、ゲームを通じて、『体験的に』、『楽しく』子どもの発達を促す
- ・参加者には特典として『教育現場で使えるボードゲーム20選!』をプレゼント

近年、体験的に学習できる教材として教育現場で注目されているボードゲーム。海外では教室にボードゲームを常備する学校も数多くあり、最近では国内での教育的活用事例が増えています。

ボードゲームを単に「遊び」として捉えられると、周りの教員の支持や共感を得られにくく、実践が長続きしません。本講座では、ボードゲームを教材として取り入れるべき理由やボードゲームを通して学べる論理的思考力や発想力、協調性などについて解説。また、イベント終了後には、参加特典として講師オリジナル資料『教育現場で使えるボードゲーム20選!』をプレゼントします。

(*) 関西大学梅田キャンパスでは、多数の教育支援実績を持つ民間企業とも連携し、教育関係者向けセミナーとして、探究的思考と実践力を養い鍛える『エデュカレ』を開講しています。

■本講座で扱う3つのテーマ

- ①教科の学習・・・遊ぶだけで教科の学習に紐づくものや、授業の中で活用できるものを体験。
- ②発達・・・板書に時間がかかる子など、学習において困り感がある子へのアプローチとしても有効なボードゲームを紹介。通常級や支援級どちらでも活用できるゲームを体験。
- ③関係作り・・・休み時間や学級開きなどにおいて、児童生徒の関係作りに役立つボードゲームを紹介。

< 「学級の学びに活かすボードゲーム～楽しく育む学習や発達～」の概要 >

【日時】8月3日(木)13:00~15:15

【場所】関西大学梅田キャンパス KANDAI Me RISE 4階 ラボ

【講師】上坊信貴氏(すたらぼ代表)

【イベント詳細】<https://kandai-merise.jp/event/880/>

【本講座に関するお問い合わせ先】

関西大学事業推進グループ Tel:06-6368-3054

Mail: edu-umd(at)ml.kandai.jp

※(at)は@に変換ください。



以上

※取材をご希望の方は、お手数ですが下記お問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

取材に関するお問い合わせ先

関西大学 総合企画室 広報課 担当: 明原、玉村、中村

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel.06-6368-1131 Fax.06-6368-1266

www.kansai-u.ac.jp